

# InterBEE2019 出展社概要 (順不同)

## ■オタリテック

(ブース 2-2413/2-2512)

### < LAWO >

LAWO 社コンソールの中でも最大の導入数を持つ mc256。SMPTE ST2110、AES 67/RAVENNA ヘネイティブにフルサポートし最新第3世代ヴァージョンを展示予定です。また、IPルーティング/プロセッシングプラットフォーム「V\_Matrix」をはじめとしたビデオ/IP関連機器を規模を拡大して展示予定です。



mc<sup>2</sup>56

<http://www.otaritec.co.jp/products/lawo/products/mc256.html>



### < Riedel Communications >

Riedel 社からはすでに多くの国内導入事例のあるワイヤレスインカム「Bolero」。レバーキーを搭載したインカムパネルをはじめ様々なアプリケーションに対応する多機能インターフェイス「RSP-1232HL」、ST2110 対応となった Micron IP など多くの新製品を展示予定です。



RSP-1232HL

<http://www.otaritec.co.jp/products/riedel/bolero/index.html>



### < OTARI LWB >

600 台をこえる国内導入数をもつ光ジープ LWB。可搬型の LWB-24、据え置き型の LWB-72 を展示予定です。



[http://www.otaritec.co.jp/web-catalogs/otari\\_lwb2472\\_leaflet\\_2018-09\\_web.pdf](http://www.otaritec.co.jp/web-catalogs/otari_lwb2472_leaflet_2018-09_web.pdf)



### < PMC >

英国 PMC 社からは英国メトロポリススタジオや米国キャピトルスタジオなどが導入した新世代のメインモニタリングシステム「QB1A」をはじめ「QB1A」と同じピストンフラットベースドライバーを搭載した3ウェイミッドレンジモニターの「IB1S-A」、ニアフィールドの twotwo シリーズなど多彩なラインナップを展示予定です。



IB1S-A

<http://www.otaritec.co.jp/products/pmc/products/ib1s-a.html>



### < Phonak >

Phonak「Roger™」システムは、ライセンスフリーの 2.4 GHz 帯を利用したデジタル・ワイヤレス・イヤープース・コミュニケーション(送り返し)システムです。

補聴器メーカーとして世界的に有名な Phonak 社の技術を用いて開発されたストレスフリーで小型のイヤープース型受信機、低ノイズで高いサウンド・クオリティ、簡単な設定を特徴とし、様々なアプリケーションで演出の邪魔にならずに最適なスタジオ・コミュニケーションを提供します。



[http://www.otaritec.co.jp/products/phonak\\_roger/index.html](http://www.otaritec.co.jp/products/phonak_roger/index.html)



### < d&b audiotechnik >

新シリーズ A-Series オグメント・アレー・ラウドスピーカーを展示予定です。A-series は中規模用途向けに設計されています。可変スプレッド角と音響的最適化をコンパクトなフォーマットに組み合わせた A-Series はカバレッジの柔軟性が重要な様々な用途に適し、ラウドスピーカー 1 本から充実した SR ソリューションまで拡張可能なシステムとなります。



A-Series

<http://www.otaritec.co.jp/products/db/index.html>



## neviON Media Gateway to IP

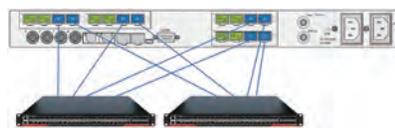
ビデオプロダクション、ビデオ長距離中継伝送、放送スタジオの IP 化ゲートウェイ各種インターフェイスを取り揃えております。



### Virtuoso シリーズ

3GHD-SDI 非圧縮、JPEG2000、TICO、ASI、H.264/AVC Media Gateway, IP Aggregation, Monitor...

製造元:  
Nevion AS



### Flashlink IP シリーズ

非圧縮マルチプレックス SDI  
AES 67 IP オーディオ



非圧縮 16 HD-SDI I/O、SMPTE2022-6 IP コーデック + eMerge 10GBE スイッチ・40 GBE データ・アグリゲーション、SMPTE2022-7 SIPS リダンダントパス構成

輸入販売元:  
ネットワークエレクトロニクスジャパン 株式会社 ●TEL:03-5542-3260 ●<http://www.network-electronics.co.jp>

## ■伊藤忠ケーブルシステム

(ブース 5-5108)

伊藤忠ケーブルシステム株式会社は、4K/8K制作ツールを中心に多様なソリューションを展示いたします。

### ◆高性能 4K SDR/HDR クロスコンバータ

Technicolor エンジンによる印象的な SDR/HDR 双方向コンバータを展示。過去素材をワンパスで高品位な 4K HDR へ、また 4K HDH カメラの撮影素材も安定した放送用 HD SDR へ変換できます。



[https://www.itochu-cable.co.jp/products/Cobalt-Digital/item\\_4046](https://www.itochu-cable.co.jp/products/Cobalt-Digital/item_4046)

### ◆支援システムによる素材管理 (参考展示)

ニシコン Japrs 連携によるファイルベース素材管理をご提案。MAM の運用に欠かせない素材メタの収集と作成をアシストすることにより、素材整理の判断と作業を容易にし、リソースの有効活用を可能にします。

### ◆AI によるハイライトシーンの自動作成

Valossa 社製 AI 製品を初展示。手間のかかる大量コンテンツのダイジェスト版作成を同社の AI エンジンを使って自動で作成。高次元の AI エンジンを使い、動き、感情や表情を解析し、作品の意図に沿ったハイライトシーンを自動抽出します。



<https://valossa.com/>

### ◆4K/8K ノンリニアワークフロー

4K/8K 映像コンテンツ制作システムを汎用性のある Workstation ベースで構築展示。4K/8K 化の懸念であったデータ容量の増加に対応しながらも 8K 映像制作に必要な転送速度も考慮したシステム提案です。



<https://www.itochu-cable.co.jp/4k/edit.html>

### ◆QC ツールコーナー

パカパカチェッカーの標準機ハーディングの 4K/HDR 対応製品や Venera Tech-nologies 社製 Pulsar 最新バージョン、ターボシステムズ社の XAVC 素材のプレビューに有効な XJive-MXF プレーヤを展示します。



[https://www.itochu-cable.co.jp/products/production/harding/Cambridge\\_Reserch\\_Systems](https://www.itochu-cable.co.jp/products/production/harding/Cambridge_Reserch_Systems)

[https://www.itochu-cable.co.jp/products/Venera\\_Technologies/item\\_4039](https://www.itochu-cable.co.jp/products/Venera_Technologies/item_4039)



## ■府中技研

(ブース 5-5205)

### ●出展製品

◎ FM 送信機 / FM 中継送信機 (30W ~ 300W) / IF 遅延装置

◎ NEW FM 中継送信装置一式 (IF 遅延装置の提案)

◎ CFM 局 (コミュニティ FM 局) に最適な製品

▷ 20W FM 送信機

▷ 送信機切替制御器 (オートコント)

▷ 音声分配器

▷ 自動音声切替器

▷ サテ局用リモコン

▷ FM 受信機

▷ FM 変調器 / FM 電力増幅器 (1 ~ 25W、複数個所送信所向け)

◎ STL

▷ NEW 60MHz/160MHz 帯 送信機および受信機

▷ 基幹局用リモコン

▷ 臨時災害放送局 FM 送信装置

## ■ヴァイテックプロダクション

ソリューションズ (ブース 4-4201)

O'Connor ブランドによる 1040 という Flowtech シリーズの新製品を発表。

Litepanels では本年の NAB ショーにて発表した Litepanels Gemini 1 x 1 Soft LED ライトをはじめ、Litepanels Gemini 2x1 バイカラー LED ソフトパネル、Litepanels Astra 6X Bi-Color。これは Gemini 2 x 1 のすべての機能を備えた高精度 RGB WW LED ソフトライトである。

Litepanels Astra 6X Bi-Color は、従来製品より 1.5 倍光量アップ。わずか 105W の消費電力で HMI 575W、タングステン 2kW 相当の光量を実現。色温度の調整が可能で、AC または V マウントバッテリーで動作する LED ライトです。3200/タングステン光から 5600K/太陽光まで無段階調整、調光可能です。上下左右 4 枚の、スタンドが付属。

## ■ニッキャビ

(ブース 2-2609)

今回、シンプルで低コストでありながら拡張性とデザイン性に優れたコンソールデスク「spaceRAIL」に「ウォールマウントフレーム」と「モニターアーム」を組み合わせた多面監視仕様としてより再現性高く、展示いたします。さらに新製品としてラック用排気ファンを最大 6 機搭載し、回転数低下等の異常時にアラーム出力を可能とした「アラームファンユニット」および対応オプションとして各ファンの回転数や電源、コネクターボックスの通電状態を監視し、異常時には LED ランプの点滅とブザーによる発報を行い、どのファンまたはコネ

クターボックスによる異常なのかを一目で確認することが出来る 1U サイズの「アラームファンモニター」が初出展となります。

また、あらゆるシーンに対応可能なモジュール式コンソールデスク「cyber RAIL」やマルチモニターウォール「cyber WALL」、スタイリッシュでコンパクトな「cyber RACK」、サイネージスタンドや様々なツールキャリアとしても使える「cyber STAND」などの「cyber series」を中心にデザイン性を備えた樹脂ケース「HPRC レジンケース」、そして従来から映像・放送業界で多くご採用いただいているブロードキャストラック「NEO Rack series」や静音ラック「SRC series」などのラック製品に樹脂性ダクト「オープンダクト」や床下配線の階層分けを可能とした「アンダーフロアケーブルマネージャー」などのソリューション関連を組み合わせ展示いたします。

< 展示会情報ページ >

<http://www.niccabi.co.jp/information/exhibition/index.html>



## ■テクノハウス

(映像制作/放送関連機材部門:2-2213, プロオーディオ部門:1-1515)

### ○主な展示品目と製品名

evertz SCORPION-4/メディアプロセッシングプラットフォーム

Omnitek Ultra 4K Tool Box/12G-SDI 対応のフィジカルレイヤーアナライザ(アイパターンのジッター解析)/データアナライザ/ジェネレータ

IO industries Victorem シリーズ

AVIWEST PRO380/モバイルエンコーダー SONIFEX AVN-DIO シリーズ/Dante® 対応 オーディオインターフェース

### ○主力製品の特徴

映像制作/放送関連機材ブースでは evertz の SCORPION-4 メディアプロセッシングプラットフォームを展示いたします。1GbE/10GbE および 25GbE イーサネット WAN ネットワーク上でビデオ、オーディオ、およびデータサービスを同時に転送することが可能な、スタンドアロンのコンパクトなマルチサービス信号変換、アグリゲーションゲートウェイです。SCORPION I/O ミニモジュールを使用することで、SCORPION-4 は非常に柔軟で、12G シングルリンク SDI、イーサネット、MADI、AES、HDMI、インターコム、シリアルデータを含む様々な種類の信号に対応できます。

また Omnitek 社の Ultra 4K Tool Box は 12G-SDI 対応のフィジカルレイヤーアナライザ(アイパターン・ジッター解析)/データアナライザ/ジェネレータの機能を持った製品の展

# InterBEE 2019 出展社概要

示をします。

12G-SDI, 3G-Quad Link, HDMI(1080/60p)の入力と12G, 6G, 3G, HD, SD, HDMI, DisplayPortの出力で4K60Pまでのビデオ信号の監視が可能です。

プロオーディオブースではSONIFEX社のDante®対応オーディオインターフェースAVN-DIOシリーズを展示します。

AVN-DIOシリーズはマルチチャンネルで構成されるDante®オーディオネットワークに接続できる、2chのIO BOXです。マイク、ライン、AESなど様々なラインナップを持っているので、Dante®に対応していなかったこれまでのアナログ製品などを簡単に組み込むことができます。

## ■リーダー電子 (ブース 5-5106)

新製品であるLV5900 8K対応波形モニター、「ZENシリーズ」に追加された4K-IP(25G)モニター/ジェネレーター、LT 4610の8K対応は、今後の国内・海外需要に適應させたあらゆるユーザー層に自信を持っておすすめできる製品です。

また、イギリスの世界的な映像、音響、放送測定器メーカーであるPHABRIX社が弊社グループの仲間になり、製品ラインナップが強化されました。さらに、弊社では新しい試みになるクラウド環境を利用したコンテンツヘルスチェッカーを開発いたしました。このような多様化するニーズに対応しうる製品を一堂に展示いたします。

◇「LV5900」8K波形モニター:7680(8192)×4320/59.94P Y.Cb.Cr 10bitの8K映像を12G-SDI QUAD LINKで受信するSMPTE ST 2082-12に対応しています。8Kのみならず、4K入力やHD4入力同時にも対応しています。



◇「LT4610SER24」8Kオプション:LT 4610にハードウェアオプションLT 4610 SER02が実装されている場合に、12G-SDI出力から8Kパターンを出力する機能を追加するオプションです。



◇「LV5600-SER06/LV7600-SER06」4K-IP入力オプション:10G/25GのIP入

力に対応するLV5600/LV7600用ハードウェアオプションです。SMPTEST 2022-6/7, SMPTE ST 2110-20/30/40に対応し、4Kのストリームもデコード可能です。



◇「LV5600-SER32/LV7600-SER32」4K-IP TSGオプション:IPテストパターン信号発生機能に対応するLV5600/LV7600用ライセンスオプションです。

4K, HDのテストパターンを発生可能です。また、IPパケットにジッターやエラーを付加して簡易的なストレステストが可能です。



※LV5600-SER06もしくはLV7600-SER06が必要となります。

◇「LV5600-SER30/LV7600-SER30」ビデオノイズオプション:LV5600-SER30/LV7600-SER30は、入力されたSDI信号の輝度信号、またはRGB信号に含まれるビデオノイズを測定する機能を追加するLV5600/LV7600用ライセンスオプションです。



◇「LF965」4K/8K対応シグナルレベルメーター:日本国内における高度広帯域衛星デジタル放送(4K/8K放送)、衛星デジタル放送(2K放送)、および地上波/CATVデジタル放送に対応したレベルメーターです。

従来の衛星、地上波、CATVデジタル放送はもちろん、高度広帯域衛星デジタル放送のレベル、BER、MER、C/N、コンスタレーション測定が可能です。



◇「ZENシリーズ」LV5600/LV5300/LV5350波形モニター、LV7600/LV7300ラスタライザー:4K/HD/SD-SDI信号およびHD/SDのIP信号に対応したハイブリッドタイプの波形モニター/ラスタライザーです。

◇「LT4610」シンクジェネレーター:トリプルレートSDI(3G-SDI/HD-SDI/SD-SDI)信号発生も可能な同期信号発生器です。電源ユニットを2個内蔵し、万一の電源故障に際して電源の二重化冗長運転を行うことができます。

◇「TAGC PHABRIX」IP2110対応ポータブル波形モニター:SFP光IP及びHD-SDI入出力に対応した波形モニターです。

◇「VB440」IP PROBE:40ギガビットIPプローブは、ST2110およびST2022-6で定義されているコア放送ネットワーク、プロダクションスタジオなどの監視および分析が可能です。

## ■K-WILL (ブース 5-5106)

●2K/4K画音監視「QuMax3000/FED」(Full/Reduced Reference)



映像・音声監視ソリューションの中核製品であるQuMaxシリーズに新たに加わった4K 12G-SDI映像・音声監視ボード「PROBE 12G」を展示いたします。2K対応PROBE 300シリーズと組み合わせることで、1台で2K/4K映像・音声監視を実現いたします。ITU-T J.144標準方式をベースに、画素・音声サンプルを直接比較することにより、より緻密な4K監視を実現します。

さらに、4K 12G-SDI対応の特徴量抽出デバイス「FED」(Feature Extraction Device)を初公開いたします。コンパクトな1RUサーバーラックサイズのこの装置は、2K/4K映像/音声の特徴量やANCデータを取り出し、最大12Gbpsの情報量を1Mbpsまでエッセンス化し、IPネットワークで監視地点まで送出します(1筐体あたり2系統入力可)。監視地点では、映像や音声の送信元や受信先から受け

取った複数の特徴量を解析することで、遠隔地点間の伝送状態を、リアルタイムに監視することが可能となります。

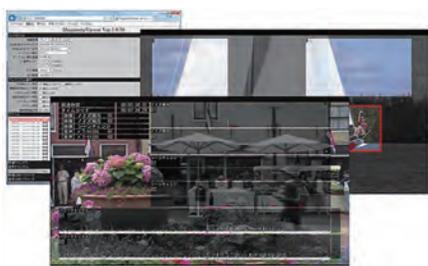
● **4K/8K HDR 画質評価 [VP4000]**  
(Full Reference)



[VP4000]は、2160 59.94p フルサンプルの4K 基準画像及び評価画像の時間軸を自動補正することで画素同士を比較し、輝度差分値 Y\_PSNR と共に、ITU-T J.144 国際標準方式によるDSCQS (二重刺激連続品質尺度)をフレーム単位でリアルタイム計測します(エミー賞受賞)。その評価精度は、ITU-R 500 シリーズによる主観評価と同等です。さらに8K 画質評価及びHDR 対応へと進化しました。ブースでは4K 画像の画質評価をハンズオンでご覧頂けます。

● **2K/4K 画音検査 [ProQ4000]**  
(No Reference)

[ProQ4000]は、PC ワークステーション上で12G SDI、3G Quad SDIもしくは4K ファイルに対して、ブロックノイズ、ラインノイズ、プチ音等一瞬のノイズをリアルタイムで正確にとらえることができる、2K/4K 対応映像・音声検査装置です。ブースでは、1~2 フレームのカクリやスキップフレーム、黒味やノイズ混入の検査とエラーキャプチャー機能をご覧いただけます。



■ **AJA Video Systems**  
(ブース 7-7312)

8K/12G/HDR/IP 対応の最新製品を使ったワークフロー展示。

今年の AJA ブースでは、IBC 2019 で新たに発表された3G-SDI HD/SD ビデオ信号のフレームシンクロナイザー [FS-Mini]や、12G-SDI 接続対応で HDR/SDR のモニタリングとアナライズに対応する [HDR Image Analyzer 12G]など、新製品を使った最新ソリューションを展示します。

今年 4 月に発表されたマルチチャンネル H.264 HD/SD レコーダー& プレイヤー [Ki Pro GO]、openGear 準拠でビデオフレーム

同期に対応する [OG-FS-Mini]、スケーリング/スキャン変換を拡張する [OG-ROI-DVI / OG-ROI-HDMI]、H.264 の収録/配信にボタン一つで対応する [HELO]など、最新の製品群を組み合わせたソリューションをご覧いただけます。

AJA ブースではソリューションごとに展示コーナーを設け、皆様のニーズに合わせた AJA のワークフローをご紹介します。

■ **ティアック** (ブース 2-2401)

TASCAM ブランドからブルーレイのほか DVD、CD、SD カード、USB メモリの再生が可能なブルーレイ/マルチメディアプレーヤー [BD-MP1]を発表。



[BD-MP1]は、ブルーレイやDVD、CD、SD カード、USB メモリの再生が可能なブルーレイ/マルチメディアプレーヤーです。電源投入後に自動再生するパワーオンプレイ機能や、繰り返し再生のリピート機能、誤操作を防止するボタンやリモコンのロック機能を装備するほか、イーサネットやRS-232C によるリモートコントロールが可能。商業施設や文教施設、美術館、博物館、バンケットルーム、劇場など様々な場所でのコンテンツ再生に対応します。

様々なメディア、フォーマットの再生が可能：ブルーレイやDVD、CD の各種ディスクに加えて、SD カードやUSB メモリメディアの再生が可能。ファイルの再生は、MPEG4 や WMV などの動画、MP3 や AAC、WMA などの音声のほか、JPEG や GIF、PNG の静止画にも対応します。

豊富な出力端子を装備：HDMI 出力や各種のオーディオ出力端子を装備。アナログ出力は、XLR バランスおよびRCA バランスのステレオ出力のほか、7.1CH サラウンド出力を装備。デジタル出力はCOAXIAL 端子を装備し、ステレオリニアPCM のほかDolby Audio やDTS-HD® などの出力にも対応します。



パワーオンプレイ/リピートモード：電源投入後に自動再生するパワーオンプレイ機能を装備。再生操作を行わない運用を実現します。またリピートモードを併用することで、コンテンツの自動繰り返し再生が可能です。

誤操作防止機能：フロントパネルのボタン操作を無効にするパネルロックや、ディスクの取り出し誤操作を防止する



トレーロック、リモコン操作を無効にするIR ロック機能を装備。運用時の誤操作を防止し、安全なコンテンツ再生を実現します。

イーサネットやRS-232C によるリモートコントロールが可能：イーサネットおよびRS-232C による外部制御に対応。再生や停止、リピートモード設定などのほか、電源のオン/オフもリモートコントロール可能です。

【主な特長】

ブルーレイやDVD、CD の再生が可能/SD カードやUSB メモリのファイル再生が可能/常設のファイル再生に適したリアパネル USB メモリ端子/持ち込みのファイル再生に適したフロントパネルUSB メモリ端子/電源投入後に自動再生するパワーオンプレイ機能/繰り返し再生するリピート機能/リモコンを使用せずに再生や停止、メニュー設定が可能な操作ボタンを装備/誤操作を防止する、フロントパネルのボタンロックやリモコンロック機能/イーサネットやRS-232C によるリモートコントロールが可能/電源投入時やディスク挿入時にコンテンツのみを表示する設定が可能/HDMI 出力端子/XLR バランスアナログオーディオ出力端子/RCA アンバランスアナログオーディオ出力端子/COAXIAL デジタルオーディオ出力端子/7.1CH アナログサラウンドオーディオ出力端子/専用IR リモコン付属/1U ラックマウントサイズ/RoHS 対応



<https://tascam.jp/jp/product/bd-mp1/>

■ **アストロデザイン** (ブース 3-3114)

「さまざまな産業分野への8K 応用」をメインテーマとして、当社がこれまで培ってきた超高精細映像技術とその応用事例を幅広く展開します。また、直近のニーズに対応する実用性の高い放送機器や計測機器についても提案いたします。

● **8K 産業利用ゾーン**

最新の小型8K 120Hz 対応カメラとTamazone Workstation の組み合わせによる8K 映像解析アプリケーションや、8KVR システム、8K 伝送システムなど、さまざまな産業分野における8K 映像の活用方法をご提案いたします。

● **8K 放送ゾーン**

8K カムコーダーや光伝送装置などのカメラ周辺機器、スロー再生に対応した8K ビデオサーバといった8K 映像制作に欠かせない機器をご紹介します。

● **8K シアター**

NHK エンタープライズとNHK テクノロジーズの共同制作による8K 3D インタラクティブ

# InterBEE 2019 出展社概要

ブ映像作品「カナシみの国のアリス」を上映いたします。

8K 2D 映像は、共同出展のデルタ電子株式会社ブース内でご鑑賞いただけます。

## ● 4K/2K 放送ゾーン

UI 改良によりさらに使いやすくなった4K コンバーターの他、4K インサーター、PID チェッカー、液晶モニターなど4K/HD 放送の現場で今、必要な機器群をご紹介します。

## ● 計測ゾーン

8K カメラやレンズの解像度特性を測る8K リアルタイムMTF 測定装置のほか、HDMI2.1 に対応した最新の信号発生器などをご紹介します。

## ■ 武蔵 / 武蔵エスアイ

(ブース 8-8312/7-7518)

### ◇ DCP-73 制御アプリケーションソフトウェアシステム [新製品]

DCP-73 は SONY XDCAM Station をコントロールする Windows アプリケーションです。XDS のファイル操作のプラットフォーム GUI としてご使用頂けます。

- ・クリップの並び替えや送込が可能。
- ・Internal/PD/SxS のクリップ作成が可能。
- ・ファイルの転送が可能。
- ・最大4台のXDSの制御が可能。



### ◇ MDC-74 マルチデバイスコントローラ ディスクレコーダ、VTR のリモートコントローラです。

- ・カラー液晶を搭載
- ・4ポートのTCとステータス表示
- ・ファイル、CUE のリスト表示
- ・±設定可能なPre Roll/Post Roll 機能
- ・LTC 入出力装備
- ・FF/REW は可変速可能
- ・NEXT/PREV 動作可能



その他の標準製品も展示致します。

- ・ MDC リーズ デバイスコントローラ

・ DCP-1500 fo EVS 動画ファイルソフトウェアシステム

・ MCI シリーズ コントロールインターフェース

### ◇ ViBox8 All In One Live Production System

SimplyLIVE 社製 ViBox は、複数の映像音声入力同時収録、ビデオミキシング/スイッチング、オーディオミキシング、ビデオキヤー、収録中のビデオの再生及びスロー再生 (撮って出し再生)、ハイライト編集、ビデオクリップのロギング機能などを1台のビデオサーバーに集約した All In One Live Production System です。



### ◇ MVX シリーズ マルチチャンネルビデオレコーダー

MVX シリーズはマルチチャンネルビデオディスクレコーダー (サーバー) です。モデルにより1入力1出力から4入力2出力のラインナップがあります。



### ◇ Qx 12G | Qx IP IP, 4K/UHD+HDR の信号発生器/分析ツール

Qx 12G | Qx IP は英国 Phabrix 社の製品で SDI 及び IP の信号発生器及び信号測定/分析器です。SD から 12G-SDI 及び IP の各信号の各種測定結果を LCD 画面上に一覧表示できますので回線チェックや、送出映像の監視に最適です。

4K/UHD までの SDI (12G/6G/3G/1.5G-



SDI) を基本に IP (SMPTE2022-6 現在リリース中、SMPTE 2110 はオプションにて後日リリース) の機能を追加でき、ハイブリッドな SDI/IP のテスト環境を構築できます。

## ■ エス・シー・アライアンス

(ブース 2-2112)

### < Harmony Radio System >

当社は20年以上に及び全国100局を超える放送局様へ「DAD 自動運行システム」の販売、施工、サポートを行ってきた実績を基に、この度新しく国産のラジオ局向け放送自動運行システム「Harmony」を開発しました。

「Harmony」はラジオ局に必要とされる自動運行システム (APS)、CM/ 番組再生 (DAF)、放送素材管理、音声スイッチャー、営放システム (EDPS) 更にスタジオ DAW の機能もオプションで追加できる、Windows PC ベースの総合放送システムです。

今回は皆様に PC ベースの実機をご覧いただけます。

### < Omnia 社製品 >

Omnia MPX Node (新製品) : アナログ MPX 信号を直接 320kbps で IP 伝送するインターフェースユニット。

演奏所に設置したサウンドプロセッサのピークコントロールされた L/R 信号、パイロット信号を IP ストリームで送信所に伝送。

更に、1台の Omnia MPX エンコーダーは同時に複数の送信所の MPX デコーダーにも配信可能。

MPX デコーダー出力を送信機の MPX 入力に直接接続ができ、クリアなサウンドを提供。

### < Telos 社製品 >

Infinity AoIP インカムシステム (新製品、参考出展) : AoIP 対応 (Livewire+, AES6 準拠) のインカムシステム。

Axia 製の AoIP ネットワークコンソールシステムのユーザーは既存のオーディオネットワークをインカム用にも使用可能。

親機のようなセントラルマトリクスも不要でインカムシステムを構築。

### < Digigram 社製品 >

IQOYA TALK (新製品) : 今後の 5G にも対応する IP ポータブルオーディオコーデック。

中継用途やトークショーに最適なポータブルオーディオ IP コーデックで、1台で最大4人のゲストにスタジオ品質のインタビューが可能。

### < BW Broadcast 社製品 >

TX50V3 (新製品) : 5 ~ 50W 出力可変の FM 送信機 「TX50V2」の後継機種。

TX50V3 では FM 同期放送用送信機としても対応できるように 10MHz/1PPS シンク入力を備え、周波数の高安定度化、μSec ステップのディレイ調整、パイロット信号の位相調整機能、MPX 出力ディレイ調整などが標準機能として追加。

## ■朋栄(FOR-A) (ブース 4-4206)

本年も「FOR-A World of Possibilities (無限の可能性に向けて)」をメインテーマとして継続しながら、ブース内を「トータルマネージメント」「スイッチャー/ルーティングスイッチャー」「プロセッサ」「ファイルベース」「グラフィックス」「スーパースローモーションカメラ」「輸出入取扱製品」の7つのエリアに分けて展示いたします。12G-SDI/IP製品、HDR対応製品、グラフィックス関連製品などを組み合わせ、制作現場の省力化・自動化というニーズに対応可能な製品/ソリューションを出展いたします。

### ■トータルマネージメント

12G-SDI/IP、グラフィックスなどの技術基盤を活用し、信号分配や回線、ライブ制作、編集制作の各環境の統合を実現。

●総合管理制御ソフトウェア「SOM-100」: ベースバンド、IPを意識することなく、各種機器を統合制御可能。

●IP対応マルチチャンネルビデオサーバー「MBP-1000VS-IP」: Video over IP で10 Gbps映像入出力に対応。XAVCコーデックを最大2系統搭載可能な4Kモデルと、MPEG-2コーデックを最大8系統搭載可能なHDモデルをラインアップ。

●映像圧縮コーデックモジュール「USF-106TICO-12G」: TICOコーデックを使用して圧縮/伸長を行い、4K UHD映像を3G-SDIで伝送可能。

●IPゲートウェイモジュール「USF-10IP」シリーズ: IP規格のSMPTE ST 2022-6、ST 2110の相互変換が可能。SDIモデルでは、SDIとIPの相互変換に対応。

■スイッチャー/ルーティングスイッチャー  
番組/報道制作に不可欠な各種12G-SDI対応スイッチャーを展示。

●12G-SDI対応ビデオスイッチャー「HVS-6000/6000M」(新機能): 全入力に12G-SDIに標準対応した2M/Eビデオスイッチャー。3M/E構成に拡張可能。25GbE IPポートを8基備えたIP入出力カードオプションHVS-6000IP-8Iも、新たに追加。

●12G-SDI対応ビデオスイッチャー「HVS-1200」: 12G-SDIに対応し、4K UHD 10入力・10出力が可能。

●12G対応ルーティングスイッチャー「MFR-6100」(NEW): 12G-SDI入出力で、最大144入力×144出力のマトリクス構成が可能。入出力は、それぞれ9系統単位で拡張可能。CPU、電源ともに冗長構成が可能。

### ■プロセッサ

12G-SDI/IP、グラフィックスなどの技術基盤

を活用し、信号分配や回線、ライブ制作、編集制作の各環境の統合を実現。

●12G-SDI対応シグナルプロセッサ「FA-9600」(新機能): 標準でHD2系統、オプションで4K+HDの処理が可能。SR Live for HDRに対応するほか、SFP+オプションも登場。4K HDRディスプレイの設定を連動させるVideo Payload ID連動機能を搭載。

●12G-SDI/IP対応信号発生器「ESG-4200」(朋栄エレテックス製): SMPTE ST 2022-6、ST 2110によるIPストリームの出力に対応。SDI出力は2系統出力に拡張でき、各系統ごとに独立した制御、設定が可能。Video Payload ID編集機能も搭載。

●タイムラグチェッカー「EDD-5400」(朋栄エレテックス製): Quad Link 3G-SDI、HD-SDIの各信号フォーマットにおいて、映像、音声、音声CH間、映像と音声間の遅延、およびVANC信号と映像間の遅延を測定可能。オプションで12G-SDIに対応するほか、GNSS(衛星測位システム)で遠隔地間の伝送遅延測定が可能。

●12G-SDI対応フレームレートコンバーター「FRC-9100」: 4K/HDのアップ/ダウン/クロス変換をサポート。オプションで12G-SDIに対応。

●ユニバーサルシステムフレーム用各種USFモジュール製品: システム構築に欠かせない各種モジュール製品を、12G-SDI対応製品を中心に紹介。

### ■ファイルベース

送出/収録に対応可能なビデオサーバー製品をはじめ、字幕制作関連製品や簡易プレビュー用のアップ/ダウンコンバーターなどを展示。4K、HDR、広色域など最新ワークフローに対応。

●12G-SDI対応マルチチャンネルビデオサーバー「MBP-1000VS-12G」: コーデック搭載数に応じた同時収録または同時再生が可能。エンコード中の追いかけ再生にも対応。

●LTO-8テープ対応LTOサーバー「LTS-80」: LTO-8テープ(最大記憶容量12TB(非圧縮時))に対応。最大転送速度300MB/秒のLTO-8ドライブにより、4K時代に求められる大容量のアーカイブやバックアップをサポート。

●MXF字幕ソフトウェア(朋栄IBE製): MXFラッパー/プレーヤー/プロキシトランスコーダーのほか、音声認識技術を活用した字幕制作支援機能、文字起こし支援機能を展示。

●4Kフレームレートコンバーター「MCC-4K-A」[NEW]、4Kダウンコンバーター「IF4K-DNC」、8Kアップコンバーター「IF8K-UCN」、8Kフレームシンクロナイザー

「IF8K-FSCC」(InSync社): 軽量でコンパクトなInSync製コンバーターを展示。4K/8K制作時のプレビュー用途に活躍

●簡易CG/キャラクタージェネレーター「CG-Portable」[NEW](Brainstorm社製): BrainstormによるライブCGを搭載したCG/キャラクタージェネレーター。

●スケールアウト・プロダクションサーバー(EditShare社|VGI): 編集用共有ストレージとして最適なEditShare製EFSシリーズを展示。

### ■グラフィックス

テロップ製品や、フレキシブルなカメラ運用が可能なバーチャルスタジオ製品など、グラフィックスを活用する製品/ソリューションを展示。

●12G-SDI対応キャラクタージェネレーター「VWS-1000-12G」: 12G-SDIに対応し、4K UHD利用時に1系統送出、HD利用時に2系統送出が可能なキャラクタージェネレーター。

●12G-SDI対応スタンドアロン型キャラクタージェネレーター「EzV-300-12G」: 12G-SDI対応モデルが加わりラインアップが充実。シンプルな運用が可能な4K対応キャラクタージェネレーター。

●センサーレスバーチャルシステム「VRCAM-NX」: 最大4台のバーチャルカメラを使用可能。CG描画エンジンにBrainstorm eStudio Ver.15を採用。Mo-Sys社リアルタイムカメラトラッキングシステムStarTrackerを併用してのバーチャル運用を紹介するとともに、eStudio Ver.15でUnreal Engineとの連携(オプション)を紹介。

### ■スーパースローモーションカメラ

B4マウントを搭載した4Kスーパースローモーションカメラをはじめ、HD切り出し装置やフラッシュ軽減装置などを展示。

●12G-SDI対応フル4K高速度カメラ「FT-ONE-SS4K」: 2/3インチイメージサークルに対応し、フル4Kで1000フレームのハイスピード撮影が可能。HDR/広色域にも対応。

●4K→HD切り出し装置「ZE-ONE」: 4K映像から任意サイズの切り出しポイントをHDコンテンツとして出力。指定オブジェクトをリアルタイムに自動追尾するオブジェクトトラッキング機能を搭載。

●リアルタイムフラッシュコレクター「RFC-ONE」: フラッシュ光による画面の明滅をリアルタイムに補正し、自動的に軽減可能。

### ■輸出入取扱製品

朋栄取扱いの各種輸入製品を展示。スポーツ制作やイベント中継、取材中継などに活用可能。

●簡易中継ソリューション Dejero EnGo/

# InterBEE 2019 出展社概要

Dejero PathWay、インターネット接続ゲートウェイ Dejero GateWay Router (Dejero 社) : 3G/4G/LTE、Wi-Fi、イーサネット、衛星回線の帯域をプレディング。映像伝送用の簡易中継ソリューション Dejero EnGo/Dejero PathWay や、各種データ転送も可能にするインターネット接続ゲートウェイ Dejero GateWay Router を紹介。

● 自動スポーツ映像制作ソリューション Pixellot S1 (ピクセロット社) : 高解像度パノラマ映像から、シーンの切り出し、切り出し位置の追従、ハイライトでズームアップする本格スポーツ番組を、AIにより自動生成。

● インスタントリプレイシステム Envivo Replay (Variant System Group 社) : シンプルさを追求したインスタントリプレイシステム。直感的なGUIを採用し、タッチパネル上で指1本で操作可能。スローモーションコンローラーの使用も可能。2RU 筐体で6入力・2出力を実現。

● 自動ハイライト制作ソリューション SMARTLIVE (Tedial Media IT 社) : AI活用により映像メタデータを解析。ハイライトシーンを集めた映像を自動作成可能なソリューション。

## ■ タックシステム (ブース 6-6304)

Avid S6 および Dolby HE-RMU を用いた Dolby ATMOS ステージにて、山本雅之氏 (SC Alliance)、および染谷和孝氏 (Be Blue Tokyo) による Dolby ATMOS ミキシングセミナーを行います。また、同ステージでは、Avid Technology 社から新しく発売となりました Avid S4 コンソールも併設展示いたしますので、ご検討予定のお客様にはその違いを十分にご確認いただけます。

ソフトウェア・デモンストレーション・ステージでは、iZotope 社 Ozone 9 および RX7 をはじめ、ポストプロダクション用に新しく開発されたソフトウェアのデモンストレーションも行います。また特別ゲストとしてパークリー音楽院で教壇を持つマスタリング・エンジニア ジョナサン・ワイナー氏による特別セミナーも行う予定です。

その他各ブランドからの新製品も各種展示されますので、下記をご参照ください。

### < ADDER ALIF-4000 Series >

ついに Adder 社から 4K 映像に対応した AdderLink Infinity ALIF-4000 シリーズが発売となりました。このシリーズとして登場した新しいハードウェアは従来の機種をはるかに凌ぐパフォーマンスと将来性を持ったプラットフォームとして設計されました。最初に登場したバージョンですでに 4K60P 映

像 2 システムを 1 台のユニットで伝送できるパフォーマンスを携え、ファイバー接続によって従来以上の切り替え速度とレイテンシーを実現しています。また、画質に関してもピクセル・パーフェクトなロスレス圧縮転送によってカラーグレーディングや CG 制作に完全に対応した唯一の IP-KVM システムと言えるでしょう。さらに今後のアップデートによって、HDR への対応もすでに予定されており、放送、映像スタジオ・システムにフォーカスしたロードマップを敷いています。なお、ALIF-4000 シリーズは、従来の Infinity システムとの互換性を持っているため、システム全てを 4000 シリーズで組む必要はありません。



低解像度の VGA、1K、2K といった従来の Infinity シリーズの中に必要な部分だけ組み込むことが可能ですので、全体のシステムコストを抑えたシステムを実現することができます。

### < Directout Technologies PRODIGY.MC >

多くの MADI インターフェイスを送り出してきた DirectOut Technologies 社から、新たに登場した「PRODIGY.MC」を早くも展示いたします。「PRODIGY.MC」は、従来モデルの「ANDIAMO2.XT シリーズ」をさらに発展させ、モジュール・スロット・タイプの IO カードのセレクションによってスタジオの要求に合わせたコンフィギュレーションを自由に組めるフレキシビリティを備えています。また、MADI インターフェイスだけでなく、ネッ



トワーク・オーディオにも対応し、Dante、Ravenna、WSG の 3 種類のネットワーク・オーディオ・カードを選んで実装することができるため、ライブ、放送の現場でのオーディオ IO ユニットとして抜群の威力を発揮します。

### < Yellowtec iXm Podcast >

非常に高性能なマイクゲイン・コントロール機能「LEA」エンジンを搭載したレコーダー内蔵のマイクロホン「iXm」に価格を抑えた「iXm Podcast」が登場しました。どのよう



な現場でも適正なマイクゲイン・コントロールによって歪まず自然なインタビュー収録が可能で、しかも収録操作は片手で OK、ケーブルの接続もレコーダーを担ぐ必要もありません。是非一度ご体験してみてください。

### < NTP Technology >

同じデンマーク製の SKAARHOJ 社の OEM によって NTP Technology 社から Penta シリーズ用のマトリクス・コントロール・ユニットが発売となります。このユニットは、Penta 内部のマトリクス・ルーティングの切り替えと必要な部分のレベル・コントロールをリモートすることができます。また、内部のコンフィギュレーションによってブラックマジック・デザイン社製のビデオ・ルーターなども同時に制御することが可能ですので、スタジオでのライン切り替え、マシンルームでのルーティング、中継車での回線チェックなどに最適なオプションとなります。モデルは、EIA 1U と 2U の 2 タイプが用意されています。



## ■ グラスバレー (ブース 7-7313)

今年 60 周年を迎えるグラスバレー。InterBEE 2019 ではアプリケーションごとの展示を行い、最新のワークフローをご紹介します。いま最も注目されているリモートプロダ



クション、東京オリンピックでの活躍も期待されるカメラを用いた HDR 制作、さらに今

や数少ない日本開発の編集システムとなった EDIUS と Rio の最新バージョンを展示いたします。

## Remote/At-Home Production

ライブ中継の現場と局内設備を IP で接続、現場に持ち込む機材と人員を最小限にすることで、ライブ制作の効率を大幅にアップ。End to End の IP ソリューションを展示するとともに、海外のリモートプロダクション事例も多数ご紹介。

4K システムカメラ [LDX 86<sup>N</sup> with Direct IP+]

プロダクションスイッチャー [Kula IP]

リプレイシステム [LiveTouch IP]

IP スイッチ [GV Fabric]



IP SDI ゲートウェイ [IQUCP25]

IP マルチビューワー [MV-820-IP]

統合型設定・管理・監視システム [GV Orbit SDI/IP ルーターコントロールシステム [GV Convergent]]

## Media Workflow

いまや報道編集の定番となった EDIUS、カラーグレーディングを含むポストプロダクションの最高峰 Rio。共に日本で開発する両編集システムの最新バージョンがリリース。さらに、8K に対応する EDIUS の最高峰モ



デルもご紹介。

8K リアルタイム編集システム [HDWS 8K Elite] ハイエンド編集/カラーグレーディングシステム [Rio]

## Creative Grading

来年に迫った東京オリンピック 2020 でも来日する多くの放送局及びプロダクションが採用するネイティブ 4K カメラ LDX 86N シリーズ。今回新発売となる Creative Grading パネルによる HDR シェーディングを体験ください。

また、エントリーモデルの Focus シリーズカメラもご紹介



紹介。

4K システムカメラ [LDX 86<sup>N</sup> with Creative Grading パネル] HHD カメラ [Focus 70]

## Belden Connectivity

映像、音声、ネットワーク、様々な用途で最高の品質を提供する接続ソリューションをご紹介。

## 出展製品

### Remote/At-Home Production

4K システムカメラ : LDX 86<sup>N</sup> with Direct IP+

プロダクションスイッチャー : Kula IP

リプレイシステム : LiveTouch IP

IP スイッチ : GV Fabric

IP SDI ゲートウェイ :

IQUCP25

IP マルチビューワー : MV-

820-IP

統合型設定・管理・監視システム GV Orbit

### Media Workflow

8K リアルタイム編集システム : HDWS 8K Elite

ハイエンド編集/カラーグレーディングシステム : Rio

### Creative Grading

4K システムカメラ : LDX 86<sup>N</sup> with Creative Grading パネル

HD カメラ : Focus 70



[www.grassvalley.com](http://www.grassvalley.com)

## ■フォトロン (ブース 6-6403)

《業務効率化を実現する“制作ワークフロー”を提案》をテーマに、従来の映像制作を効率的に改善するための新しいワークフローを提案します。各作業に特化した製品やサービスの紹介だけでなく、ワークフローとしてシステムアップした場合のメリットや運用イメージを紹介いたします。

また、IP と SDI、クラウドとオンプレなど、それぞれの制作によって最適なフォーマットを選択いただけるよう、各製品コーナーではスペシャリストによる詳細説明をおこないます。8K/4K に対応した編集・グレーディングツール、ライブ/スマートプロダクションシステム、リアルタイムグラフィックシステム、クラウド編集やテロップツール、ストレージ、パッケージング用トランスコードシステム、ファイル転送サービス、働き方改革を訴求するモバイル編集アプリなど、映像制作全体をカバーするソリューションを提案します。

### フォトロンブースのイベントスケジュール

■ 8K/HDR ショートフィルム [Three Trees] 上映 [毎日] 《4K・8K・HDR ゾーン: Avid》初お披露目となる 8K/HDR ショート

フィルム [Three Trees (制作: 関西テレビ放送様)] を上映します。Media Composer の実際のタイムラインをご覧いただけるほか、制作ワークフローを詳しくご紹介いたします。

■テロップ制作システム [TFX-Artist] ユーザー講演 [毎日] 《4K・8K・HDR ゾーン: TFX-Artist》会期中毎日、テロップ制作システム [TFX-Artist] 導入企業様による、特別講演を開催します。導入から運用・使い方まで、ユーザー様ならではの視点で、リアリティある実践的な講演をお聴きいただけます。また、TBS ブース (Hall6.6303) にて、音声認識技術を活用したテロップ制作を実機で紹介いたします。

● TFX-Artist を 3 年間使用して分かったこと ヌーベルアーヂュ株式会社 武者宏氏

11月13日(水) 15:00 ~ 15:30

●もじこ×TFX ~ AI 音声認識技術を活用したテロップ制作~ 株式会社 TBS テックス 磯辺宏章氏

11月13日(水) 16:30 ~ 17:00

11月14日(木) 14:30 ~ 15:00

11月15日(金) 16:00 ~ 16:30

● TFX-Artist を 3 年間使用して分かったこと ヴェルト株式会社 橋本治氏

11月14日(木) 13:00 ~ 13:30

11月15日(金) 16:00 ~ 16:30

■ Boris FX 社 Sapphire/Mocha/BCC Ver.2020 新機能デモ [毎日] 《4K・8K・HDR ゾーン: Avid》

Boris FX 社 Ben Brownlee (ベン・ブラウンリー) 氏による Sapphire/Mocha/BCC バージョン 2020 新機能の実演デモを会期中毎日おこないます。パノラマ効果プレートを生成 [Mega Plate] (Mocha) を始め、新エフェクト [Free Lens] (Sapphire)、[Particle Illusion] (BCC) などをご紹介します。

11月13日(水) 15:30 ~ 16:00

11月14日(木) 15:30 ~ 16:00

11月15日(金) 15:15 ~ 15:45

■EVSユーザーミーティング2019[11/13(水)] 《海浜幕張駅徒歩1分オールウェイズ》EVS 製品をご使用いただいているユーザー様を対象に、2019年『EVSユーザーミーティング』を開催します。

お食事・飲み物を楽しみながら、ユーザー様同士のコミュニケーションの場として有意義な時間を過ごしていただけるよう準備を進めております。また、EVS 社からスピーチも予定しております。

みなさまお誘いあわせのうえ、ぜひお申込みください。

▼詳細 / お申込みはこちら

<http://mpse.jp/photron/c.p?62cDWcG85d>

# InterBEE 2019 出展社概要

## ▼出展製品 / 詳細はこちら

<http://mpse.jp/photron/c.p?72cDWeG85d>

### ■ Avid User Meeting Party 2019 11/14 (木) 《4K・8K・HDR ゾーン : Avid》

InterBEE2019の2日目終了後、Avidユーザー様への感謝の気持ちをこめて『Avid User Meeting Party』をフォトロンブースにて開催します。ここでしか聞けない『8K/HDR ショートフィルム “Three Trees” 制作秘話 (関西テレビ放送株式会社 矢野数馬氏)』、『ハリウッド映画 “ゾンビランド・ダブルタップ” 編集秘話 (エディター Dirk Westervelt 氏)』の2つのスペシャルセッションを軽食・お飲み物と共に楽しみいただけます

## ▼詳細 / お申込みはこちら

<http://mpse.jp/photron/c.p?82cDWeG85d>

### ■ クラウド制作フロー対応新サービス「Pharos」プレゼン [毎日] 《アマゾンウェブサービスジャパンプース (Hall6.6401)》

「IMAGICA GROUP」コーナーにおいて、クラウド制作フロー対応の新サービス「Pharos (商標登録出願中)」を初お披露目します。

Pharosは、完成原稿などのメディアや資料等のデータを一括で管理し、活用する国産・自社開発のProduction Assistance Dashboard (PAD) で、制作をアシストします。AIによるSpeech To Textやトランスコード サービス連携、BeBop Cloud 編集等も出展致しますので、ぜひお立ち寄りください。さらに、下記日時にAWSブース内プレゼンテーションステージにて、Pharosをご紹介します。

11月13日 (水) 14:35 ~ 14:50

11月14日 (木) 16:15 ~ 16:30

11月15日 (金) 12:05 ~ 12:20

出展製品に関するお問い合わせは、

下記のお問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

## ▼ InterBEE2019 フォトロンブース出展製品

<http://mpse.jp/photron/c.p?c2cDWeG85d>

### ▼ フォトロンの導入事例

<http://mpse.jp/photron/c.p?d2cDWeG85d>

### ▼ 4K HDR/8K/VoIP システムランナップ

<http://mpse.jp/photron/c.p?e2cDWeG85d>

### ▼ フォトロン公式 Twitter アカウント

<http://mpse.jp/photron/c.p?f2cDWeG85d>

## ■ NIXUS 北海道日興通信 / 日興通信

(ブース:7-7309)

### 【コンセプト】「With you, 2020」

2020年、そしてこれからも映像や伝送の規格も多様化し、急速に変化を続ける今の時代で放送に携わるシステムメーカーとして、忘

れてはならないこと。安心と快適さを届けること。挑戦を続けること。放送の未来にまっすぐに。NIXUSは皆様と一緒に、これからも進化していきます。

あなたの選ぶ未来をお手伝いします

Your Choice, Your 2020.

Your Choice, Your future.

### 【出展製品】

#### スポーツオンエア CG システム

S-PORTER (エスポーター)

分かりやすいGUIとシンプルな運用でオンエアをサポート。刻々と状況が変化するスポーツ中継で、確実かつスピーディにCGを送出。様々な競技に対応したスポーツオンエア専用CGシステムです。

<http://nixus.jp/s-porter/>

#### 高機能テロップシステム CG-NEXTA (シージーネクスタ)

ワークフローを徹底追及、快適な操作と圧倒的な表現力が魅力です。お客様の規模や運用にスマートに対応。生放送でもノンリニア編集でも活躍します。

<http://nixus.jp/cg-nexta/>

#### Twitter 収集・登録システム

TweetConnection2 (ツイートコネクション2) 操作性と安全性が自慢のTwitter放送用収集・登録ソフトです。メール・FAXとして登録できる手入力機能も装備。

<http://nixus.jp/tweetconnection2/>

#### Web 連動リアルタイムオンエア CG システム QUMO 2 (クーム2)

「Adobe Animate CC」で作成したCGを放送用SDI信号で出力。Webツールならでのインタラクティブな演出が可能。おもしろい番組作りを行いたい方にピッタリなCGシステムです。



<http://nixus.jp/qumo2/>

#### 簡単CG送出システム Nixuscelio (ニクスセルリオ)

イベント・集会・ライブ配信でも、使い慣れたMicrosoft (R) Excel (R) で、データ入力も送出オペレーションも行えるリアルタイムCGシステムです。

その他、様々なソリューションをご用意しています。

▽お問い合わせフォーム

<http://nixus.jp/mailform/>

## ■ ネットワークエレクトロニクスジャパン (ブース4-4610)

ネットワークエレクトロニクスジャパンは以下の取り扱い輸入ブランドを出展展示予定です。

## ● Nevision (ネビオン)

SMPTE2110対応の非圧縮3GHD-SDI/IP伝送、TICOによる4K UHDビデオに新たに加わったJPEG XS低遅延コーデック実装可能なIP伝送プラットフォームVirtuoso(バーチュオソ)と併せて大規模IPビデオルーティングシステムのフルオーケストレーションを可能にするVideoPath(ビデオ・アイパス)デモ展示予定。

## ● Stream Labs (ストリームラボ)

IPオーディオ&IPビデオマルチフォーマットビデオマルチビューアーを展示予定。オーディオ、ビデオ信号の品質監視アラームGUIを装備した多チャンネル入力のリモートモニター切り替えが可能な拡張性に富んだマルチモニターシステムをデモ展示予定。

## ● Digital Nirvana (デジタルニルヴァーナ)

Volicon Observer(ポリコンオブザーバー)に代わるデジタルニルヴァーナ社のMonitor IQ法定同録装置を展示予定。SDIベースバンド及びTS、IPなど多くの入力方式に対応した長時間録画と軽快なファイルハンドリング機能を持つマルチチャンネルモニタリング機能を実装。同録、モニター、レポート、ファイル変換・転送が可能。データ解析、ソーシャルメディア向けやOTT、ストリーミングサービスとの連携が可能。



## ● CHYROHEGO (カイトロンヘゴ)

販売元である株式会社アセントとのパートナーシップによるカイトロンヘゴ社のVIRTUAL PLACEMENT(バーチャルレイズメント)センサーレスリアルタイムバーチャルグラフィック合成システムを展示予定です。

輸入代理店: ネットワークエレクトロニクスジャパン株式会社

[www.network-electronics.co.jp](http://www.network-electronics.co.jp)

## ■ ITG MARKETING®

### ITG マーケティング (ブース7-7404)

「4K8K映像制作を支えるSamsung SSD」7社共同出展

日本サムスン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:金子根干)と、その販売特約店であるITGマーケティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:左京恒夫)は、株式会社Project White TSUKUMO/ビジュアルテクノロジー株式会社/ジャパンブロードキャストソリューションズ株式会社/オンサイトスタンダード株式会社/株式会社聖仁商事の7社と共同出展。

映像・パソコン機器各社にも機材協力をいただき、Samsung SSDブースでは「カメラ/

レコーダー機器コーナー」「4K/8K 編集コーナー」「DAS/NAS ソリューションコーナー」「TILTA コーナー」を設け、「4K8K 映像制作を支える Samsung SSD」をコンセプトに、映像コンテンツの録画・編集・レンダリング・再生のワークフローにおいて、大容量で高速かつ高信頼性の Samsung SSD を搭載した機器が、4K8K の大容量データを安定した動作環境で高速処理し、高い負荷を軽減するソリューションをご提案いたします。

## ■主な展示ソリューション

SSD への直接収録が可能なカメラ機器やレコーダー機器

・ SSD RAID ストレージを搭載した 4K/8K 映像編集ワークステーション

・ 8K 放送 デッキや 4K レコーダー を用いた SSD 収録・編集 フロー

・ 高速データ転送 Thunderbolt™ 3 接続外付け SSD RAID ストレージ

・ 映像制作や編集に適した 10/25GbE 対応 SSD 搭載 NAS

・ 各種カメラに適した高品質、高性能カメラリグ

## ■共同出展社および主な出展製品 (順不同)

### 日本サムスン株式会社

<https://www.samsung.com/semiconductor/minisite/jp/>

Samsung SATA SSD 「860PRO」「860EVO」

Samsung NVMe SSD 「970 EVO Plus」

Samsung Portable SSD 「X5」「T5」

### ITG マーケティング株式会社

<https://www.itgm.co.jp/>

Portable SSD T5 放送局向けパッケージ

Portable SSD T5&Cinema Camera 取付キット

### 株式会社 Project White TSUKUMO

<https://kaisya.tsukumo.co.jp/>

4K60p ノンリニア 編集ワークステーション

「eX.computer (WA9J-Y190XT/NR)」

「eX.computer InterBEE カスタマイズモデル」

### ビジュアルテクノロジー株式会社

<https://www.trux.tokyo/>

8K ノンリニア 編集 ワークステーション

「TRUX SUPER MAX Type W」

ジャパンプロードキャストソリューションズ株式会社 (Blackmagic Design、TILTA 取扱い代理店) <http://jbs-inc.jp/>

4K/8K 収録機器 「HyperDeck Extreme 8K HDR」「Blackmagic MultiDock 10G」

デジタルフィルムカメラ 「Blackmagic Pocket Cinema Camera 6K」

TILTA 製 カメラリグ

オンサイトスタンダード株式会社 (HighPoint 取扱い代理店)

<http://www.onsitestandard.co.jp/>

HighPoint 製品 RAID ストレージソリューション 「RocketStor6661A-NVMe」「SSD7101A-1」

株式会社 聖仁商事 (Areca 取扱い代理店)

<http://www.seijinshoji.co.jp/>

Areca 製品 RAID ストレージソリューション 「ARC-8050T3-6M」「ARC-4038-12」

## ■機材協力社 (順不同)

### 株式会社 JVC ケンウッド

<https://www3.jvckenwood.com/>

### 株式会社シグマ

<https://www.sigma-photo.co.jp/>

メディアエッジ株式会社 ATOMOS 日本正規総代理店

<https://www.mediaedge.co.jp/>

### ブラックマジックデザイン株式会社

<https://www.blackmagicdesign.com/jp/>

### 三友株式会社 (DJI 取扱い代理店)

<http://www.mitomo.co.jp/>

株式会社タジマモーターコーポレーション (GoPro 取扱い代理店)

<https://www.tajima-motor.com/>

### ジュエ株式会社 (Z CAM 取扱い代理店)

<https://jouer.co.jp/>

### イノテック株式会社 (QNAP 取扱い代理店)

<https://www.innotech.co.jp/>

### 株式会社アイ・オー・データ機器

<https://www.iodata.jp/>

## ■ソニー/ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ/ソニービジネスソリューション (ブース 6-6113)

### ■出展する主な新商品 ■セミナー概要

Inter BEE 2019 開催概要

ソニーは、「ともに創る。ともに進む。Live Your Vision」をテーマに出展します。

今年 9 月に発表したシステムカメラやカムコーダーラインアップ、E マウントシネレンズなど、制作環境の更なる充実化を図りコンテンツの価値を高める商品群やワークフローをご紹介します。また、4K HDR/HD SDR の同時制作を実現する「SR Live for HDR」や IP ライブ伝送規格に対応する「IP Live プロダクションシステム」、12G-SDI と多様化するライブ制作に柔軟に対応するソニーのライブ制作ソリューションをご提案します。その他、クラウドベースのワイヤレス取材ソリューション「XDCAM air」、Media Backbone 報道ソリューション、HDR 対応モニターラインアップ、スマホインカムサービス「Callsign」や AI を活用したソリュー

ションなども展示をいたします。会期中、ソニーブース内セミナーゾーンではさまざまなセミナーを実施予定です。さらに 9.7m × 5.4m、440 インチ相当の 8K × 4K サイズの Crystal LED ディスプレイシステムにおいても 8K 120p コンテンツを含む多様な映像を上映し、圧倒的な臨場感を体感していただきます。ぜひご来場ください。

また、INTER BEE IP PAVILION (展示ホール 3 ブース No. 3205) の IP 実機接続デモ/リレーセミナーへの参加も予定しています。出展する主な新商品

### ●4K ライブ映像制作

マルチフォーマットポータブルカメラ「HDC-5500」とさまざまな性能を共通化し、大型レンズの運用に最適なワンピース構造のスタジオ大型カメラ「HDC-5000」を世界初展示します。また、カメラの接続互換性に優れたフルラックサイズのカメラコントロールユニット (CCU)「HDCU-5000」やカメラヘッドで撮影した映像・音声信号を CCU 内に記録することができるレコーディングオプション「HKCU-REC55」も展示します。

IP Live プロダクションシステムコーナーでは、複数機器の統合的な管理および監視を実現するソリューション「Live Element Orchestrator」を国内初展示します。

### ●カムコーダーラインアップ

今年 9 月に発表した、新開発の 6K (\*1) フルサイズ (\*2) CMOS イメージセンサーを搭載した XDCAM™メモリーカムコーダー「FX9」やフルサイズ対応の大口径広角ズームレンズ FE C 16-35mm T3.1 G「SEL1635G」(E マウント)、そしてグローバルシャッター機能を含む 4K 2/3 型 3 板式 CMOS イメージセンサーを搭載した XDCAM ショルダーカムコーダー最上位機種「PXW-Z750」など、新商品をはじめとした幅広いカムコーダーラインアップを展示します。

\*1: 記録は 4K (3840 × 2160) です。なお、4096 × 2160 記録には、2020 年夏以降のファームウェアアップデートで対応予定です。

\*2: 横約 36mm × 縦 19mm 相当です。



NEW XDCAM メモリーカムコーダー FX9

# InterBEE 2019 出展社概要



NEW フルサイズ対応 大口径広角ズームレンズ FE C 16-35mm T3.1 G SELC1635G



NEW XDCAM ショルダーカムコーダー PXW-Z750



NEW マルチフォーマットスタジオカメラ HDC-5000



NEW カメラコントロールユニット HDCU-5000

※上記以外にもさまざまな製品・ソリューションを展示しています。

※内容は変更になる場合がございます。

## セミナー概要

ソニーブース内セミナーゾーンでは11/13(水)・14(木)・15(金)それぞれ10:30~16:30~セミナー開催します。

●スマホがインカムに！中継で活躍する Callsign ソニービジネスソリューション

(株) 製品担当 一ツ橋 由夏

●映像制作の色管理から学ぶプロフェッショナルモニターのキャリブレーション

ソニープロテクノサポート(株) HDRワークフロースペシャリスト 伊野 重幸

●映像制作領域における AI 活用と目指す未来 ソニービジネスソリューション(株)

AIスペシャリスト 日比 啓文

●フルサイズセンサー搭載 新カムコーダー FX9 が切り拓く新たな映像表現

(株)4thFILM 代表/ビデオグラファー 曾根 隼人様

●待望のフラグシップ 4K ショルダーカムコーダー「PXW-Z750」報道現場での活用事例

(株)鹿児島ビジョン 報道取材部 カメラマン 濱田 恵太様 ソニービジネスソリューション(株) 製品担当 宮本 和典

●ビデオグラファーとソニー製品担当者が語る Eマウントシステムの魅力とレンズ選び

ビデオグラファー 柳下 隆之様 ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ

(株) プロダクトプランナー 関 玲二

●AKBグループの映像制作に学ぶ 最新ワークフローとオプティカルディスク・アーカイブ第3世代のご紹介

(株)ヴィジュアルノート 制作管理チーム管理リーダー西村 大空様

●ソニー初のNDI|HX対応 リモートカメラ BRC-X400のご紹介とNDIの最新動向と活用例

(株)ディストーム 代表取締役社長 阿部 弘美様/ソニービジネスソリューション(株) 製品担当 橋本 慎太郎

●Crystal LED ディスプレイが創る新たな高画質の世界 ソニーホームエンタテインメント&サウンドプロダクツ(株) TV事業本部

技術戦略室 主任技師 Sony Outstanding Engineer 2016 小倉 敏之

●ソニーのテレビ視聴データを活用した統計分析や広告配信のご提案 ソニーマーケティング(株) ネットワークサービス部 統括課長 下川床 剛 同 ビジネスプランニングマネジャー 佐保 学

●ソニー製カメラのクリップ管理ツール Catalyst シリーズ~基本的な使いこなしから最新カメラ FX9 手振れ補正まで~

ソニープロテクノサポート(株) HDRワークフロースペシャリスト 伊野 重幸

時間、詳細は下記 URL へ

<https://www.sony.jp/professional/event/>

.....

●アビッドテクノロジー (ブース 6-6210)

<https://www.avid.com/ja/>

Avid の新しいテーマ「Powering Greater Creators」を掲げ、新

たクラウドソリューションを中心に、各製品の最新アップデートやお客事例をご覧ください。

映像制作 / 放送関連機材部門 / 出展予定機種

[デジタルオーディオワークステーション (DAW)] [コンソール、ミキサ] その他オーディオ機器 [マスタリング機器・システム] [各種コンバータ] [インターフェース] [ラウドネス関連機器] [アクセサリ] [MA 用ソフトウェア] [その他 MA・スタジオ用システム] [ライブサウンドシステム] [ハイエンドオーディオ機器] [ビデオサーバーシステム] [ファイルベースワークフロー] [デジタルアーカイブ] [ストレージ] [4K8K 番組制作システム] [マルチビュー] [MAM ソリューション] [IT ソリューション] [データ管理システム] [報道用編集システム] [グラフィックスシステム] [HDTV システム] [ビデオサーバ] [ファイルサーバシステム] [編集機] [ノンリニア編集システム] [VFX カラーコレクション] [字幕・サブタイトル制作システム] [タイトル制作システム] [コンテンツマネジメントシステム] [ストレージ機器] [その他ポストプロダクション関連] [クラウドサービス] [アーカイブシステム] [データ管理ソフト] [その他クラウド] [モバイル向け映像編集・配信システム] [デジタルシネマ編集システム]

ブースの見どころ

アビッドテクノロジーでは、業界で最もオープンな統合プラットフォーム Avid Media Central Platform の開発を進めてきました。Inter BEE 2019 では、Avid の新しいテーマ「Powering Greater Creators」を掲げ、新たなクラウドソリューションの紹介を中心に、各製品の最新アップデートを予定しています。会期中は毎日 11 時よりステージを開催し、ハリウッドゲストスピーカーとして、全米公開 10 月 18 日、日本公開 11 月 22 日を予定している「ソニブランド:ダブルタップ」のエディター Dirk Westervelt 氏を招き、講演を行います。さらに、Inter BEE で初公開となる関西テレビ放送様制作の 8K 作品を同社の矢野数馬様より事例としてご紹介いただきます。その他、各種ユーザー様のオーディオ事例紹介、製品アップデート情報など、多岐に渡ってプレゼンテーションを実施いたします。ブース内のビデオステーションでは、最新の Media Composer 2019、Avid Cloud Solution および Fast Serve Stream など最新のクラウドソリューション、J-News のデモ実演も行います。オーディオステーションでは、S6+MTRX の統合コンソール・ソリューションや AAX プラグイン



パートナーの展示の他、Pro Tools2019 最新バージョンや Avid S4 などの新製品も含めた紹介を行います。是非、アビッドテクノロジーブース【6210】へお立ち寄りください。

## 出展製品

### Media Composer 2019

Media Composer は、フリーのエディターから CM や番組・映画製作者向け業界スタンダードのノンリニアビデオ編集ソフトウェアです。

フリーランスとして、または独立して活動している方が自信をもってどんな仕事でも受けられるよう、幅広いフォーマットに対応し、高度なビデオ編集ツールと仕上げツールを搭載しています。

プロ仕様のビデオ編集、エフェクト、タイトル作成、カラー、オーディオの各種ツールが幅広く備わっており、ストーリーを完璧に磨き上げることができます。創造力を引き出し加速させるために必要な道具を手に入れ、インパクトのあるシーンとサウンドを容易に制作。

### Avid on Demand 最新のクラウドソリューション

メディア制作のための Avid MediaCentral プラットフォームは、従来のオンプレミスでの利用形態からそのワークフローをクラウド環境へ持ち込むことが可能です。

アセットマネージメントの MediaCentral、メディアへのアクセスとシェアをどこにいても可能にする MediaCentral | Cloud UX や NEXIS | CloudStorage、そして編集ツールの Media Composer などすべてが、Azure 上で Avid on Demand の最新クラウドソリューションとしてネイティブに実行できます。さらに MediaCentral プラットフォームと緊密に統合された FastServe | Stream の新たな IP ソリューションにより、ニュース、スポーツ、エンターテインメントなどのライブプロダクションで瞬時にコンテンツを収録、編集、送付を実現します。

### Pro Tools 2019

Pro Tools は、プロ品質の音楽やオーディオを制作するために必要なものを全て網羅しているシステムです。

強力なレコーディング・ツール、MIDI ツール、楽譜編集ツールからスタジオの定番サウンド・プロセッサーや完全ミキシング・オートメーションまで必要な機能をすべて備えています。大規模プロダクションでもスピーディかつスムーズに作曲、編曲、ミキシングを行え、最大 128 のオーディオ・トラック、512 のインストゥルメント・トラック、1,024 の

MIDI トラックに対応できます。

リアルなサウンドでも、非現実的なサウンドでも、Pro Tools ならあっという間にサウンドを造形し、調整し、変換してシーンをゼロから構築することが可能です。

### イベント情報 ステージを開催します。

11/13-15 (会期中毎日) 11:00 ~

### ブース内ステージにて

ハリウッドからは、ゲストスピーカーとして、全米 10 月 18 日公開、日本では 11 月 22 日公開予定の「ゾンビランド：ダブルタップ」エディターのダーク・ウェスターヴェルト氏をお迎えし制作の裏側をお聞きます。さらに、関西テレビ放送の矢野 数馬氏からは、世界初公開となる同社制作の 8K 作品をご紹介します。

映画『ゾンビランド：ダブルタップ』エディター  
ダーク・ウェスターヴェルト氏

映画『ゾンビランド：ダブルタップ』制作の裏側

関西テレビ放送株式会社

監督・編集 矢野 数馬氏

8K HDR ショートフィルム「Three Trees」制作ワークフローの紹介

朝日放送テレビ株式会社

技術局員課長同等・出向 (株) アイネックス 兼 技術局制作技術部 設備担当 和三 晃章氏  
高校野球の臨場感を伝える、Pro Tools と Flux Spat Revolution を使ったケーススタディ

株式会社 WOWOW 技術 ICT 局 シニアエキスパート 入交 英雄氏

WOWOW のイマーシブサウンドへのアプローチ

株式会社エス・シー・アライアンス サウンドクラフト ライブデザイン社 スタジオセクション所属 山本 雅之氏

過去の REBECCA ライブコンテンツを利用した、最新イマーシブサラウンドミックス制作秘話とテクニックの紹介

アビッドテクノロジー株式会社 グローバル・プリセールス ソリューションズ・スペシャリスト - ビデオ 西岡 崇行

### Avid Edit on Demand & 最新情報

また最終日 15 日 (金) の 12:00 から「Media Composer Beginner Session」と題し、Media Composer のビギナーさんを対象とした 30 分間のセミナーをブースステージで予定しています。分かりやすい説明に定評のある有限会社ピー・エス・ティー 小池 拓氏を講師にお招きします。これから Media Composer に触れてみるという方はぜひご参加ください。

ブースではアンケートのご記入でオリジナ

ル・ミントタブレットをプレゼント。また、Media Composer が毎日 5 本ずつ当たる抽選券を配布 (株式会社フォトロンプースで応募いただけます)。(ブース 6-6403)

プレゼント詳細、各セッション時間、機器展示内容など、詳しくは下記ボタンより Avid Blogs をご覧ください。

## ■キャノン / キャノンマーケティング ジャパン (ブース: 4-4314)

キャノンは、「高解像度のその先へ。あらゆる映像表現の可能性を超えていく。」をコンセプトに、新製品やキャノンの最先端技術を紹介いたします。

1. 8K 放送用ズームレンズなどさまざまな 8K 映像ソリューションを展示世界最長<sup>\*1</sup> 焦点距離・世界最高<sup>\*1</sup> の 51 倍ズームを実現した 8K 放送用フィールドズームレンズ「UHD-DIGISUPER 51」(2020 年 4 月上旬発売予定) と、世界初<sup>\*2</sup> の 8K 放送用ポータブルズームレンズ「7 × 10.7 KAS S」(2019 年 12 月上旬発売予定)をはじめ、8K に対応した豊富なレンズのラインアップを展示します。また、キャノンが開発を進めている 8K / HDR<sup>\*3</sup> 対応のカメラ、レンズ、ディスプレイのタッチ&トライができるほか、4K プロジェクターを 4 台活用した 8K シアターでは、8K 映像ならではの精細さと奥行きを体感することが可能です。

2. 4K / HDR 対応の高画質・高性能な映像制作機器を紹介映像制作機器 CINEMA EOS SYSTEM をはじめとする、4K/HDR 対応の高画質・高性能な幅広い製品群を紹介いたします。5.9K フルサイズセンサーと新開発の映像処理プラットフォームを搭載したデジタルシネマカメラの新製品「EOS C500 Mark II」(2019 年 12 月下旬発売予定)、PL マウントのシネマカメラ用単焦点レンズシリーズ「Sumire Prime」(2019 年 6 月より順次発売)、最大・全白輝度 2,000cd/m<sup>2</sup> と高コントラスト 200 万 : 1 を実現した業務用 31 型 4K/HDR ディスプレイ「DP-V3120」(2019 年 11 月発売)などを体験できます。

3. 実用化段階に進展した自由視点映像生成システムによる映像を上映実用化段階に進展した自由視点映像生成システムによる、ラグビーの試合のハイライトシーンを上映します。自由視点映像は、実際のカメラ位置にとらわれない自由な位置や角度からの映像により、まるでグラウンドの中にいるような体験を提供します。

<sup>\*1</sup> 1.25 型センサー搭載の 8K 放送用カメラ対応フィールドズームレンズにおいて。2019 年 11 月 6

# InterBEE 2019 出展社概要

日現在。キヤノン調べ。

※2 1.25 型センサー搭載の 8K 放送用カメラ対応ポータブルズームレンズにおいて。2019 年 11 月 6 日現在。キヤノン調べ。

※3 High Dynamic Range の略。映像の明部と暗部の輝度差 (ダイナミックレンジ) を向上させる技術。2019 年 11 月 7 日

●キヤノンホームページ: [canon.jp/event](http://canon.jp/event)  
 < CINEMA EOS SYSTEM オープンセミナーを開催 >

「EOS C500 Mark II」で撮影された映像とともに、4 組のクリエイターがその印象や使用感について語るセミナーを会期中の 3 日間にわたり開催します。また、2019 年アカデミー賞長編ドキュメンタリー賞を受賞した映画「Free Solo」の Jimmy Chin 監督への単独インタビューをもとに、CINEMA EOS SYSTEM の魅力についても解説します。

<主な展示内容>



8K 放送用フィールドズームレンズ  
 “UHD-DIGISUPER 51”



8K 放送用ポータブルズームレンズ  
 “7 × 10.7 KAS S”



デジタルシネマカメラ「EOS C500 Mark II」



デジタルシネマカメラ用単焦点レンズシリーズ「Sumire Prime」



業務用 4K / HDR ディスプレイ「DP-V3120」



採用レンズの発売から 50 周年を迎えた「人工蛍石結晶」

## ■池上通信機 (ブース 7-7314)

<https://www.ikegami.co.jp/>

### 出展予定機種

[ファイルベースワークフロー]  
 [4K8K 番組制作システム][プロダクションスイッチャ][マイクロ波伝送(FPU)][ビデオサーバ][スイッチャ]

ブースの見どころ

### 出展製品

池上通信機ではますます運用が広がる 4K/HD 番組制作に向けて「HDR」「12G-SDI」「IP」に対する取り組みを「ADVANCED BROADCAST EXPERIENCE」として、Ikegami の先進技術で実現する新たなシステムソリューションを体験いただけます。ステージではシステムカメラと同じ 2/3 型 4K CMOS センサを採用し、新たに開発した「UHL-43」マルチパーパスカメラを展示します。伝送コーナーでは 4K/IP 伝送対応 FPU 装置「PF-900」を展示。新たに ARIB B71 規格にも対応しました。スイッチャコーナーではご好評を頂いている「MuPS-5000」4K スイッチャに加え 4K 対応大型ルータ「UHSM-220 × 220」等を展示し、4K/2K を独立させた高品質なサイマルキャストソリューションをご提案します。モニターコーナーでは 4K HDR 対応マルチフォーマット液晶マスタモニター「HQLM-3125X」を展示します。特別共同展示として本格的な広域のネットワークを構築し、映像、音声、インカム、監視を網羅した総合的な放送 IP システムをご紹介します。

### 出展製品

特別共同展示 IP Remote Production

## Network

今年の Inter BEE では、昨年の共同展示を更に発展させ、ベンダー 13 社とホール 1 からホール 7 を横断する本格的な広域のネットワーク「IP Remote Production Network」を構築。映像、音声、インカム、監視を網羅した総合的な「リモートプロダクション」、「リソースシェア」を体験頂きます。

### 4K/HD マルチパーパスカメラ UHL-43

UHL-430/435 システムカメラと同じ 2/3 型 4K 8M Pixel CMOS 3 板式の光学系を搭載した 4K マルチパーパスカメラです。ワンピースタイプのコンパクト設計のため、パンチルトシステムの他、情報カメラ用途に最適。HDR に対応し、ネイティブ 4K と HD (4K ダウンコンバート/4K カットアウト) 出力を切り替えて運用することができます。12G-SDI 出力を標準装備、オプションで 3G-SDI QUAD LINK にも対応します。各種のコントロールパネルとの接続が可能です。



### 4K/HD マルチパーパスカメラ UHL-43

### 4K/HD マルチフォーマット LCD マスタモニター HQLM-3125X

LED バックライトを搭載した新開発の 4K UHD31.1 型 (4096 × 2160) 10bit IPS 液晶パネルを採用し、輝度 1000cd/m<sup>2</sup>、コントラスト比 100 万:1 を実現した 4K HDR 対応マスタモニターです。12G-SDI 2 入出力、3G/HD-SDI 最大 5 入出力に加え、HDMI (HDCP2.2) 1 入力を標準装備。HDR は ITU-R BT.2100 Hybrid Log-Gamma、SMPTE ST.2084 PQ 及び他 Log に対応しています。HDR に対応した WFM (RGB/YCbCr) 表示および VSC (Vector) 表示が充実しています。ユーザー設定可能な 3D-LUT による色補正が可能、また長期安定を考慮したユニフォミティ補正機能を備えています。



4K/HD マルチフォーマット LCD マスタモニター HQLM-3125X

## ■ソリッド・ステート・ロジック・ジャパン (ブース 1-1306)

<https://www.solid-state-logic.co.jp>

### 出展予定機種

[コンソール、ミキサ] [エフェクタ (ハード、プラグイン)] [アンプ、プロセッサ、イコライザ] [PA システム] [ライブサウンドシステム]



## ■フォービット (ブース 1-1407)

<http://www.fourbit.co.jp>

### 出展予定機種

[コンソール、ミキサ] [スピーカ] [オーディオメータ] [その他オーディオ機器] [ラウドネスメータ]



### ブースの見どころ

MADI および 22.2 マルチチャンネル音響関連機器を中心に展示いたします。モノ/ステレオ素材を 22.2ch 音響にアップコンバートおよび 22.2ch 音響を 5.1ch やステレオにダウンコンバート可能な 22.2ch アップ/ダウンコンバーターをはじめ、MADI 入力 32ch パーグラフメータ、MADI オーディオモニターユニットを展示いたします。また、中継用機材としてポータブルデジタルオーディオミキサおよびオーディオマトリックスユニット、参考出品としてデジタル入力 6ch ミックス機能付ラウドネスコントローラなども併せてご覧頂きます。

## ■ケンコープロフェッショナルイメージング (ブース 4-4313)

ケンコープロフェッショナルイメージングは、MISONICS 社ならびにグループのケンコー・トキナー、スリックと合同で、LED ライトを中心とした各種撮影用、照明機材、シネマレンズ、撮影機材/照明機材用バッテリー、カメラ・オーディオ用バッグ、撮影用アクセサリなどを展示します。

### ●主な出展製品

■Tokina CINEMA: 単焦点タイプシネマレンズ「VISTA シリーズ」に新たに 135mm T1.5 が追加。またズームレンズでは 50-135mm Mark II T2.9 もラインナップしました。

海外で評判の高い限定販売の特殊シングルコートレンズ「VISTA ONE」も展示します。

■FXLION: 撮影機材/照明機材用バッテリーの FXLION に「NANOONE シリーズ」が新たにラインナップ。V マウント仕様ながらコンパクトなバッテリーです。小型 LED ライトをはじめ、V マウントのほか、D タップ、USB タイプ A/C を備え、PC、モバイル機器等幅広くお使いいただけます。

■HIVE LIGHTING: オムニカラー出力が可能で好評発売中の WASP100-C、HORNET200-C に加え、小型で新モデルの新製品 BEE25、BEE-50 を展示します。

■MISONICS: 小型で明るい LED ライトの MINI10 シリーズ。超スリム、軽量コンパクト、高耐久性、高性能が特徴です。本体内蔵バッテリーで最大出力 15W (MINI10-D)、72 分 (MINI10) の連続点灯が可能です。

■DEDOLIGHT: 大光量の DLED10 をはじめとして、きわめてクリーンな光を得られることで定評ある各種 DLED ライトシリーズを展示します。

その他、Matthews、LUMOS、LIGHT & MOTION、ORCA、GLIDECAM、Asensetek などの製品を展示予定です。

### 問い合わせ先:

<http://www.kenko-pi.co.jp/>



VISTA\_135



CinemaATX\_50\_135



NANO-ONE AND NANO-TWO\_1000



HIVE\_BEE25



HIVE\_BEE50

## ■ヤマハミュージックジャパン

(ブース 1-1211)

ヤマハミュージックジャパンは、Inter BEE2019 に出展、及びイベントホールにて開催の「INTER BEE EXPERIENCE」X-Speaker (SR スピーカー体験デモ)、X-Headphone (ヘッドホン試聴体験展示) にも参加いたします。

### コンセプト

“音の入口から出口まで”、ライブサウンド、ホール音響設備、商業空間設備、ブロードキャスト、ポストプロダクションなど、それぞれの用途に最適なソリューションを紹介します。

さらに毎年恒例となっております、最前線で活躍するクリエイター及び弊社テクニカルスタッフによる「ヤマハプロオーディオセミナー」も開催いたします。

### 出展ブランド

#### YAMAHA

「RIVAGE PM シリーズ」をはじめとしたデジタルミキサラインナップや、ハイパワー・高音質を実現するポータブル PA システム「STAGEPAS 1K」、薄型小径シーリングスピーカー「VXC2FB」「VXC2FW」、シーリングサブウーファー「VXC8SB」「VXC8SW」、機器のリモートと管理を行うコントロールパネル作成が可能なソフトウェア「ProVisionaire シリーズ」を展示いたします。

#### Steinberg

CM やテレビ番組の音響効果、ゲームオーディオ制作といった音声業務の効率を大きく向上する DAW ソフトウェア「Nuendo 10」を展示いたします。さらに、フラッグシップのオーディオインターフェース「AXR4T」とヤマハのモニターマトリクスプロセッサ「MMP1」を組み合わせた、新世代のコンパクトスタジオシステムをご覧いただけます。

#### NEXO

GEO M ファミリーのフラッグシップモデルとなるラインアレイ「GEO M12」、次世代パワーデジタル TD コントローラー「NXAMP MK2 シリーズ」の最上位モデル「NXAMP4x4MK2」、NEXO 初となる低域 12 インチの同軸ポイントソースシステム「P12」を中心に展示いたします。

### 「INTER BEE EXPERIENCE」X-Speaker ~ SR スピーカー体験イベントホール

#### スピーカー部門 YAMAHA

軽量コンパクトなパッケージで様々な用途に対応する SR ラウドスピーカー「CZR15」「CXS18XLF」と、パワーアンプに高性能 DSP を搭載した最新モデル「PC412-D」の組み合わせで出展いたします。

① 11月13日(水) 11:10 ~

② 11月14日(木) 15:00 ~

#### スピーカー部門 NEXO

ハイパワー&ハイクオリティなサウンドに加え、様々なアレンジに対応する筐体デザインと、卓越した多用途性能を備えたフルレンジキャビネット 2way 同軸ポイントソース「P12」サブベースキャビネット「L15」、組み合わせるパワーアンプに「NXAMP4x2MK2」で出展いたします。

① 11月13日(水) 11:50 ~

② 11月14日(木) 15:40 ~

# InterBEE 2019 出展社概要

## NEXO

### 中・大型ラインアレイ スピーカー部門

市場で高い評価を得ている GEO M10 およびコンパクトな GEO M6 ラインアレイのデザインとサウンドキャラクターを継承した、NEXO GEO M シリーズのフラッグシップモデル「GEO M12」に、NXAMP MK2 シリーズの最大出力モデル「NXAMP4x4MK2」の組み合わせで出展いたします。

① 11月14日(木) 11:10～

② 11月15日(金) 15:10～

### 「INTER BEE EXPERIENCE」X-Headphone ～ヘッドホン試聴体験展示～プロオーディオ部門(ブース1114)

どこまでも原音に忠実であること、音色や音像定位の微細な変化を厳密に再現できること」

ヤマハが一貫して譲らないスタジオモニター



の設計理念を凝縮したスタジオモニターヘッドホン「MTシリーズ」を出展いたします。

## ■パナソニックグループ(パナソニック株式会社、パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社)

### ◆「LIVEIP x solution」により、次世代のメディア体験創造をサポート

ホール2-3に出展する映像制作・放送関連機材部門ブースでは、『報道も・スポーツも・制作も、すべてをライブで魅せる「LIVE IP x solution」をテーマに、LIVE IP ソリューションゾーン、カメラソリューションゾーン、制作業務効率化ソリューションゾーン、4K8Kソリューションゾーンを設け、高機能な製品や現場課題に応えるソリューションを展示します。

LIVE IP ソリューションゾーンでは、パナソニックが新たに開発した次世代IT/IPプラットフォームを中心に、撮影・制作・送出をIPで結ぶ新たなプロセスをご提案。8K ROI カメラシステムや4K スタジオカメラシステム、リアルタイム字幕制作システムといった新世代の製品と組み合わせることで、高度な映像表現と業務効率化を両立する制作方法を、スポーツ中継を再現したデモンストレーションを通じて体験いただけます。

カメラソリューションゾーンでは、リモートカメラシステム、シネマカメラ、ENGカメラの各種ラインアップや最新機器を展示します。発売から常に革新的な技術で業界をリードし続け、10周年を迎えたリモートカメラシステムからは、新製品として「AW-HE75W/K」「AW-UE4WGN/KGN」を展示。この他、自動追尾ソフトやND! ソリューションを活用し

た「IP ライブストリーミングシステム」など、さらに使い勝手を向上させる提案をします。また、ENG カメラレコーダーシリーズからは、4K/HDR 制作+IP 接続に対応する「exシリーズ」第2弾となる2/3型ショルダーマウントタイプの「AJ-CX4000GJ」などの最新カメラを体験いただけます。

制作業務効率化ソリューションゾーンでは、収録映像を音声認識により自動で文字起こしをおこなう新サービス「P-VoT(ピーボット)」や、現状のワークフローを変えることなく導入でき現場負担の軽減につながる「ファイルワークシステム」などを展示します。制作現場の課題解決と業務を効率化する、放送業界の働き方改革を推進する新たなワークスタイルを提案します。

4KBK ソリューションゾーンでは、8K 制作システム、4K12G-SDI 映像制作システムといったライブ送出における高画質化を推進する機器を展示します。新開発8K対応有機CMOSイメージセンサーを採用し、広ダイナミックレンジの特長をいかし、様々な用途に使用可能な8K有機センサーカメラシステム、4Kや12G対応の小型ライブスイッチャー「AV-UHS500」など、高画質化を多方面からサポートします。

また、ホール6に出展するアマゾンウェブサービスジャパン株式会社のブースでは、パナソニックの映像制作機材が創る「クラウドワークフロー」「情報カメラライブ映像の収録・管理システム」と収録映像を音声認識により自動で文字起こしをおこなう新サービス「P-VoT(ピーボット)」を共同出展します。

### ■映像制作・放送関連機材部門(ブース2-2514)

#### ■LIVE IP ソリューション

- ・【新概念】次世代IT/IPプラットフォーム
- ・8KROI/リモートカメラ連動
- ・リアルタイム字幕制作システム
- ・スタジアム演出サービス

#### ■カメラソリューション

- ・4K HDR/IP 接続対応カメラレコーダーラインナップ
- ・4K シネマカメララインナップ
- ・リモートカメラシステム

#### ■制作業務効率化ソリューション

- ・音声認識文字起こしサービス「P-VoT(ピーボット)」
- ・ファイルベースシステム
- ・C型音声送り返しシステム(パナガイド)
- ・ニュース送出 Compact-OTC

#### ■4K8K ソリューション

- ・SK 制作機システム
- ・4K/12G-SDI 映像制作システム

・4K 小型スイッチャーシステム

### ■スタジオライティング

- ・新調光卓+負荷器具
- ・高出力調色ベースライト|レーザーピンスポット

### ◆プロオーディオ部門(ブース1-1209)

今年40周年を迎えた「RAMSA」が、さらに先進的なサウンドを追求ホール1に出展するプロオーディオ部門ブースでは、「Beyond the Legacy」のテーマのもと、「RAMSA」を中心とした新製品を展示します。

40年間で培った開発力と現場力を活かし、さらに進化を続ける「RAMSA」からは、小規模空間に適した高音質2WAY方式のニアフィールドスピーカーシリーズや、大規模空間の音場を支えるラインアレイスピーカーと合わせ、多様な音作りをサポートします。ラインアレイスピーカーは、会期中に実施される「INTER BEE EXPERIENCE: X-Speaker(SRスピーカー体験デモ)」にて「wsLA500Aシリーズ」を試聴いただけます。ポータブルワイヤレスアンプ「WX-PS200」やワイヤレスマイク「WX-SR200Aシリーズ」といった新商品や、RAMSA サウンドシステムとTechnicsのダイレクトドライブターンテーブルシステム「SL-1200MK7」が融合したDJパフォーマンスも体験いただけます。

パナソニックは放送局のイノベーションパートナーとして、取材から制作・演出・送出・運用までの業務プロセスを変革し、お客様の経営課題の解決に貢献していきます。ぜひパナソニックブースに来場ください。

### ■プロオーディオ部門(ブース1-1209)

・RAMSAニアフィールドスピーカー WS-BN010/BN025/NF015/NF055/NF075

・RAMSAラインアレイスピーカーLA500A/550A

・ワイヤレスマイクシステムWX-SR200Aシリーズ

・ポータブルワイヤレスアンプWX-PS200

・RAMSA+Technics DJブース

<https://www.panasonic.com/jp/company/>



### ■ノイトリック(ブース2-2402)

#### 出展予定機種

[光ファイバ][その他オーディオ機器]

発売間近のNA2-IO-DPROやopticalCON DRAGONFLYにふれるチャンスです。

<http://www.neutrik.co.jp>

